

## 【2024年度 社会貢献基金事業 活動報告①】

### 日韓大学生により地域文化の魅力を探る協働プログラム

担当教員：国際教養学部 准教授 新保 朝子

実施期間：2024年6月27日～7月2日

#### <概要および成果>

本学の国際教養学部学生と韓国国立江原大学校の学生が対面で交流する協働プロジェクトを実施し、観光客が集まる地方都市の魅力を発信するプログラム開発に取り組みました。開発にあたっては、両校学生の混合グループで情報収集したうえで現地でフィールドワークを行い、グループごとに企画案を作成しました。このプログラムを実際に岸和田市に提案するため岸和田市役所でプレゼンテーションを行い、市長および担当部署の職員より講評とフィードバックをいただきました。学生が能動的に地域社会に提言でき、意義ある活動となりました。

その他にも「地域の魅力を探り連携を模索する」ことをテーマに、和泉市の歴史的建造物をギャラリーとして地域に解放している施設を見学したり、本学の食堂運営企業による地域連携の取り組みについて学んだりするなかで、地域コミュニティに積極的に関わる地域住民とも交流し、社会で自分たちができることについて熟考する機会を得ることができました。

日韓の大学生が密に交流した活動を通じて、本学の学生は、韓国の大学生が目標達成のために努力を惜しまない姿勢を見て刺激を受け、自らも高いモチベーションと熱意を持って物事に取り組むことができ、成長に繋がる活動となりました。参加した学生から、「初めての外国人の友だちができた」という声が聞こえ、文化の違いを超えて友情を育み、国際的な人間関係を築くことができるなど、貴重な機会となりました。

#### <参加学生のコメント（抜粋）>

「岸和田について韓国の学生たちと実際に現地調査を行い、文化や歴史だけでなく魅力的な町の人々にも目を向けて、プログラムを考えることができ、面白かったです。」（国際教養学部4年生）

「韓国の学生が普通の道が綺麗で素敵だとか人が優しいなどというのを聞いて、当たり前だと思っていたが、日本のいい所を再確認出来てとても良かった。」（国際教養学部3年生）

#### <活動の様子>

